



INSTRUCTIONS (取扱要領書)

-J05948

2014-05-01

XLフォークスライダーキット

概要

キット番号

45500258、45500261

モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

注記

フォークスライダーは標準フォークスライダーと直接交換することができます。

取り付け要件

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行う事が難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負う恐れがあります。(00333b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。このキットを取り付けるには、お持ちの車両のサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店にてお買い求めいただけます。

- ・ ハーレーダビッドソン純正タイプE フォークオイル (99884-80)
- ・ Loctite® 243 Threadlocker and Sealant - Blue (99642-07) (Loctite 243中強度スレッドロッカーシーラント) (青) (部品番号99642-97)
- ・ ロックタイトアンチシーズ潤滑剤
- ・ エアインパクトレンチ
- ・ トルクレンチ
- ・ Forkspringcompressiontool (フォークスプリングコンプレッサー)
- ・ ダンパーチューブ延長ツール
- ・ ForkTubeHolder (フォークチューブホルダー) HD-41177
- ・ FrontForkOilLevelGauge (フロントフォークオイルレベルゲージ) HD-59000-A
- ・ ForkSealandBushingTool (フォークシールおよびブッシングツール) HD-36583

キット内容

「図2」および「表1」を参照してください。

取り付け

このキットに含まれるクロームフォークスライダーを標準装備と同様の方法で取り付けます。正しい取り付け手順についてはサービスマニュアルを参照してください。

注記

新品のクロームスライダーのボアをチェックします。ボアは汚れや破片がないようにしてください。

▲警告

車両が倒れないように、フレーム下で車両をブロックで固定するかジャッキで持ち上げてください。車体を適切にブロック固定または上昇させずに作業すると、死亡したり重傷を負う恐れがあります。(00462c)

1. フロントエンドが床から離れるようバイクを支え、フォークを完全に伸ばします。
2. サーマニュアルを参照してください。フロントフェンダー、フロントブレーキキャリパー、フロントホイールを取り外します。
3. サーマニュアルを参照してください。フロントフォークを取り外します。

注記

モデルによってはパーツを取り外さないとフロントフォークにアクセスできないことがあります。サービスマニュアルを参照してください。

4. サーマニュアルを参照してください。フロントフォークのオイルを排出します。

▲警告

フォークアッセンブリーのサービスの際は、必ずセーフティグラスまたはゴーグルを着用してください。スプリングの前負荷を解除せずにスライダーチューブキャップを取り外さないでください。そうしないとキャップまたはスプリングが飛び出て死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00297a)

5. サーマニュアルを参照してください。フロントフォークチューブを分解します。キットのスライダー(図2、アイテム1および2を参照)と標準のフォークスライダーを交換します。
6. サーマニュアルを参照してください。「フロントフォークチューブ」を取り付けます。必要に応じて、摩耗したシール、ブッシング、または品目を交換します。このキットには新品のオイルシールとチューブキャップ0リングが付属します。
7. サーマニュアルを参照してください。フォークにタイプEフォークオイル(部品番号99884-80)を注入します。

8. サービスマニュアルを参照してください。フロントフォークを取り付けます。

注記

両スライダーの純正フロントフォークリフレクターを外してきれいにし、新品のスライダーに取り付ける準備をします。

リフレクターがスライダーに正常に接着するように、周囲温度が16°C (60°F)以上であることを確認します。

9. サービスマニュアルを参照してください。フロントフォークへのアクセスのために取り外したフロントフェンダー、ホイール、キャリパー、パーツを取り付けます。

▲警告

連邦自動車安全基準 (FMVSS) 108は、バイクにリアとサイドリフレクターの装着を義務付けています(米国のみ)。リアとサイドリフレクターを正しく装着してください。被視認性が低いと、死亡事故や重大な人身事故につながるおそれがあります。(00336b)

10. 「図2」を参照してください。デンタルフロス(または同等の素材)を前後に動かし、リフレクターを緩めます。フォークスライダーから外れるまでリフレクターを横に回します。新品のスライダーに取り付けられるようにリフレクターを残しておきます。反対側のフォークスライダーについても同様の手順を繰り返します。

注記

リフレクターの下端が、アクスルシャフトの中央から50 mm (2 in)上にあることを確認します。

11. 両方のリフレクターから余分な接着剤を剥がします。取り付けのため、表面が清潔であることを確認します。



図1。リフレクターの配置

注記

リフレクターを接着後、少なくとも24時間以内は、強力な洗浄、水噴射、極端な天候に晒さないでください。

12. 発泡両面テープの片側からライナーをはがします。リフレクターの後部にテープを合わせます。しっかり押し付ける。「図1」を参照してください。テープから残ったライナーをはがします。フォークスライダーにリフレクターを配置します。しっかり押し付ける。反対側のフォークスライダーについても同様の手順を繰り返します。

▲警告

ホイール取り付け後にバイクを始動させる場合は、必ずブレーキをポンピングしてブレーキシステムに圧力をかけてください。圧力が不足すると、ブレーキの制動力に悪影響を及ぼし、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00284a)

13. モーターサイクルを試運転する前にブレーキを握りません。

14. 試運転してフォークの動きやリバウンドを確認します。

交換用パーツ

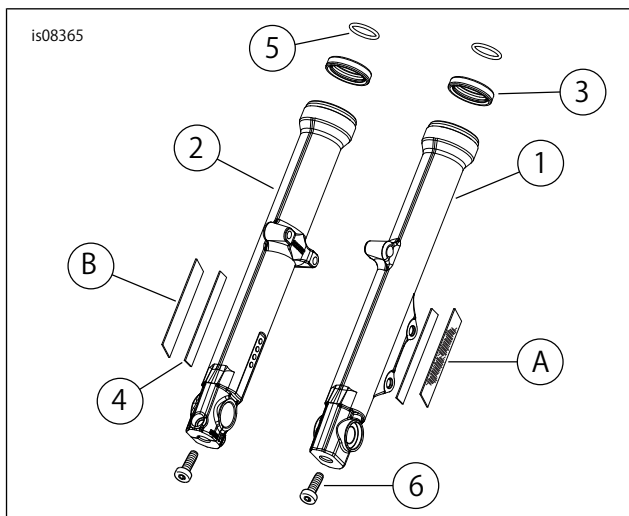


図2。交換用パーツ: XLフォークスライダーキット

表1。交換用パーツ: ForkSliderKits (フォークスライダーキット)

キット	アイテム	詳細(数量)	部品番号
キット 45500258 (クローム)	1	フォークスライダー、左側(クローム)	45500259
	2	フォークスライダー、右側(クローム)	45500260
	3	オイルシール(2)	45378-87
	4	テープ、両面フォーム(2)	53791-06
	5	Oリング(2)	45984-87
	6	ボルト、ソケット(2)	45405-75A
キット 45500261 (黒)	1	フォークスライダー、左側(黒)	45500262
	2	フォークスライダー、右側(黒)	45500263
	3	オイルシール(2)	45378-87
	4	テープ、両面フォーム(2)	53791-06
	5	Oリング(2)	45984-87
	6	ボルト、ソケット(2)	45405-75A
キットには含まれない本文中記載のアイテム:			
A	リフレクター、左		
B	リフレクター、右		